

新型インフルエンザ国内発生に関する情報

新型インフルエンザに関する情報です。

2009年5月16日以降、兵庫県、大阪府等において新型インフルエンザの患者がでました。現時点で判明している情報では、今回のインフルエンザは季節性のインフルエンザに近い症状であり、重症度はさほど高くないといわれています。パニックにならないよう冷静に対応して下さい。

新型インフルエンザは、38度以上の発熱、咳、喉の痛み、鼻水、悪寒などの症状が現れます。このような症状がでた場合は、直接医療機関に行くのではなく、まず、発熱相談センターに電話で相談してください。相談の上、適切な医療機関を案内しますので、その指示に従ってください。

発熱相談センター (新型インフルエンザに関する発熱相談)

* 鹿児島市保健所中央保健センター 099-258-2321 (日本語のみ) 8:30-17:00

コールセンター (新型インフルエンザに関する相談)

* 鹿児島県庁健康増進課 099-286-2724 health@pref.kagoshima.lg.jp

予防・対策

1. 帰宅時には、必ずうがい、手洗いをしてください。手洗いは極めて有効です。
2. 人が集まる場所への外出は控えてください。集会、コンサートなどです。
3. 感染が報告された場所へ行くことは控えて下さい。
4. 普段から栄養のあるものを食べ、休養と睡眠を十分にとり、体力をつけてください。



帰ったらまず、手洗いとうがいをしましょう！！

[作成] 鹿児島市国際交流市民の会(KICS)
TEL:099-216-1131 FAX:099-239-9258
kics@po.minc.ne.jp